

様式第二十一（第13条関係）

認定事業再編計画の内容の公表

1. 認定をした年月日
2022年3月28日

2. 認定事業者名
UBE三菱セメント株式会社

3. 事業再編の目標

(1) 事業再編に係る事業の目標

三菱マテリアル株式会社（以下「三菱マテリアル」）および宇部興産株式会社（以下「宇部興産」）は、各種セメント、生コンクリート、セメント二次製品の製造販売など幅広い事業体制を構築し、国内外に製造・販売拠点を設置し、各国においてセメントの製造・販売事業を運営してきた。両社は、1998年に折半出資により宇部三菱セメント株式会社（以下「宇部三菱セメント」）を設立のうえ、両社単体のセメント販売・物流事業を統合し、物流費や本支店費の削減を含む一定の効果を実現してきた。

現在、国内セメント事業は、需要の減少や著しいエネルギー価格の変動等、事業を取り巻く環境が大きく変化しており、両社のセメント事業の将来の成長のためには、従来との関係を発展させた新たな体制の構築が必要となっている。

このような事業環境の下、三菱マテリアルおよび宇部興産は、両社が持つ長所を全て持ち寄ることが最適と判断し、両社のセメント事業およびその関連事業等を統合することを決定した。

両社は本件統合を契機に、国内セメント事業に於いて、生産体制の最適化や川下領域の生コンクリート事業を含めた販売・物流体制の再構築等、バリューチェーン全体で効率化を推進し、シナジー効果を最大限に発揮することで、事業基盤の更なる強化を図る。

また、当該国内セメント事業で創出される経営資源を、海外のセメント・生コンクリート事業や高品質の石灰石をベースとした高機能無機材料事業等、将来的に国内外で成長が期待できる事業に集中的に投下していく。

以上の取り組みを通じて、最適な事業運営体制を構築しながら、生産性の向上及び付加価値創出を図り、社会インフラの整備および循環型社会の発展に貢献する企業として持続的な成長を目指す。

(2) 生産性および財務内容の健全性の向上を示す数値目標

計画の対象となる事業の生産性の向上としては、2024年度には2020年度と比べて、従業員一人当たりの付加価値を11%向上させることを目標とする。

財務内容の健全性としては、2024年度において、有利子負債はキャッシュフローの3.9倍、経常収支比率は119.0%となる予定である。

4. 事業再編の内容

(1) 事業再編に係る事業の内容

①計画の対象となる事業

国内セメント事業および関連事業

<選定の理由>

近年の国内セメント事業は、内需の減少や著しいエネルギー価格の変動等、事業を取り巻く環境が大きく変化している。かかる中で、両社の持続的な成長・利益を創出できる基盤構築のためには、まずは両社の主力事業たる国内セメント事業を対象に、生産体制・原料調達の最適化ならびに川下領域の生コンクリート事業を含めた販売・物流体制の再構築を行い、バリューチェーン全体の最適化を図ることが最重要であると考え、当該事業を対象として選定した。

② 実施する事業の構造の変更と分野又は方式の変更の内容

本統合は、三菱マテリアルと宇部興産の折半出資により、本統合のための新会社(現UBE三菱セメント株式会社)を設立し、三菱マテリアルおよび宇部興産のセメント製造・販売・物流事業等をUBE三菱セメントに承継させる吸収分割、並びに、UBE三菱セメントを存続会社、宇部三菱セメントを消滅会社とする吸収合併を実施する。

本統合に基づく、事業運営体制の強化ならびに生産・調達・販売物流の最適化による生産性の向上は、当該事業分野における市場構造に照らして、持続的なものと見込まれる。

また、当該事業分野は過剰供給にはなく、さらに一般消費者および関連事業者の利益を不当に害するおそれがあるものではない。

(事業の構造の変更)

・セメント販売・物流事業の分割 (吸収分割)

<分割会社>

① 分割会社 (その1)

名称：三菱マテリアル株式会社

住所：東京都千代田区丸の内三丁目2番3号 丸の内二重橋ビル

代表者氏名：代表取締役社長 小野 直樹

資本金：1,195億円

② 分割会社 (その2)

名称：宇部興産株式会社

住所：山口県宇部市大字小串1978番地の96

代表者氏名：代表取締役社長 泉原 雅人

資本金：584億円

③ 承継会社

名称：UBE三菱セメント株式会社

住所：東京都千代田区内幸町二丁目1番1号

代表者氏名：代表取締役 小山 誠、平野 和人

分割前の資本金：300百万円

分割後の資本金：502.5億円

発行する株式を引き受ける者：三菱マテリアル株式会社、宇部興産株式会社

分割予定日：2022年4月1日

<合併会社>

① 被合併会社

名称：宇部三菱セメント株式会社

住所：東京都千代田区神田駿河台二丁目2番地 御茶ノ水杏雲ビル

代表者氏名：代表取締役社長 井本 充彦

資本金：80億円

② 合併会社

名称：UBE三菱セメント株式会社

住所：東京都千代田区内幸町二丁目1番1号

代表者氏名：代表取締役 小山 誠、平野 和人

資本金：300百万円

合併前の資本金：502.5億円 (分割後)

合併後の資本金：502.5億円

発行する株式を引き受ける者：無対価合併

合併予定日：2022年4月1日

(事業の分野又は方式の変更)

本統合を通じて、生産体制・原料調達の最適化や川下領域の生コンクリート事業を含めた販売・物流体制の再構築等を行い、バリューチェーン全体の最適化を図ることにより、**2024**年度に、セメント製品1単位あたりの製造原価率を**5%**以上低減することを目標としている。

(2) 事業再編を行う場所の住所

名称：三菱マテリアル株式会社

本社：東京都千代田区丸の内三丁目2番3号 丸の内二重橋ビル

名称：宇部興産株式会社

本社：山口県宇部市大字小串1978番地の96

名称：宇部三菱セメント株式会社

本社：東京都千代田区神田駿河台二丁目2番地 御茶ノ水杏雲ビル

名称：UBE三菱セメント株式会社

本社：東京都千代田区内幸町二丁目1番1号

(3) 関係事業者・外国関係法人に関する事項

名称：三菱マテリアル株式会社

本社：東京都千代田区丸の内三丁目2番3号 丸の内二重橋ビル

名称：宇部興産株式会社

本社：山口県宇部市大字小串1978番地の96

名称：宇部三菱セメント株式会社

本社：東京都千代田区神田駿河台二丁目2番地 御茶ノ水杏雲ビル

(4) 事業再編を実施するための措置の内容

別表1の通り

5. 事業再編の実施時期

開始時期：2022年4月1日

終了時期：2025年3月31日

6. 事業再編に伴う労務に関する事項

(1) 事業再編の開始時期の従業員数（2022年3月末時点）

三菱マテリアル株式会社(セメント関連事業の従事者)：884人

宇部興産株式会社(セメント関連事業の従事者)：965人

宇部三菱セメント株式会社(セメント関連事業の従事者)：282人

UBE三菱セメント株式会社：0人

(2) 事業再編の終了時期の従業員数（2025年3月末時点）

三菱マテリアル株式会社(セメント関連事業の従事者)：0人

宇部興産株式会社(セメント関連事業の従事者)：0人

宇部三菱セメント株式会社(セメント関連事業の従事者)：0人

UBE三菱セメント株式会社：2,131人

- (3) 新規に採用される従業員数
三菱マテリアル株式会社(セメント関連事業の従事者) : 0 人
宇部興産株式会社(セメント関連事業の従事者) : 0 人
宇部三菱セメント株式会社(セメント関連事業の従事者) : 0 人
UBE三菱セメント株式会社 : 188 人

- (4) 事業再編に伴い出向または解雇される従業員数

出向予定人員数 : 0 人
転籍予定人員数 : 2,131 人
解雇予定人員数 : 0 人

7. その他

該当なし

別表 1

1. 事業構造の変更、事業の分野又は方式の変更の内容、期待する支援措置

措置事項	実施する措置の内容およびその実施する時期	期待する支援措置
法第2条第17項第1号の内容		
ロ 会社の分割	<p>① 分割会社（その1） 名称：三菱マテリアル株式会社 住所：東京都千代田区丸の内三丁目2番3号 丸の内二重橋ビル 代表者氏名：代表取締役社長 小野 直樹 資本金：1,195億円</p> <p>① 分割会社（その2） 名称：宇部興産株式会社 住所：山口県宇部市大字小串1978番地の96 代表者氏名：代表取締役社長 泉原 雅人 資本金：584億円</p> <p>② 承継会社 名称：UBE三菱セメント株式会社 住所：東京都千代田区内幸町二丁目1番1号 代表者氏名：代表取締役 小山 誠、平野 和人 分割前の資本金：300百万円 分割後の資本金：502.5億円 発行する株式を引き受ける者：三菱マテリアル株式会社、宇部興産株式会社 分割期日：2022年4月1日</p>	<p>・租税特別措置法第80条第1項第3号（分割による資本金の増加登記の税率の軽減）</p> <p>・租税特別措置法第80条第1項第6号（分割による不動産所有権の移転登記の税率の軽減）</p>
イ 合併	<p>① 被合併会社 名称：宇部三菱セメント株式会社 住所：東京都千代田区神田駿河台二丁目2番地 御茶ノ水杏雲ビル 代表者氏名：代表取締役社長 井本 充彦 資本金：80億円</p> <p>② 合併会社 名称：UBE三菱セメント株式会社 住所：東京都千代田区内幸町二丁目1番1号 代表者氏名：代表取締役 小山 誠、平野 和人 資本金：300百万円 合併前の資本金：502.5億円（分割後） 合併後の資本金：502.5億円 発行する株式を引き受ける者：無対価合併 合併予定日：2022年4月1日</p>	<p>・租税特別措置法第80条第1項第5号（合併に伴う不動産の所有権の移転登記等の税率の軽減）</p>
法第2条第17項第2号の要件		

<p>ロ 商品の新たな生産の方式の導入又は設備の能率の向上による商品の生産の効率化</p>	<p>三菱マテリアルが有する国内最大級の生産拠点・鉾山、ならびに宇部興産が有する港湾施設・物流インフラ等の両社の資産・強みを活用しながら「廃棄物処理収入の拡大・熱エネルギー代替率向上によるコスト低減」「利益率の高い生産拠点集約による生産能力の増強・海外需要獲得による輸出販売の増加」等の生産体制・原料調達の最適化を図ると共に、川下領域の生コンクリート事業を含めた販売・物流体制の再構築を行うことで、バリューチェーン全体の最適化を図り、持続的に利益を創出できる体制を目指す。これらの取り組みを通じて、2024年度に、セメント製品1単位あたりの製造原価率を5%以上低減することを目標としている。</p>	
---	---	--